

「パンとクイズ」友達と問題を出し合おう！

使用するもの：PDF ファイルのイラスト付き、もしくはイラストなしカード

### 遊び方

- その1) ①6種類中1種類のカードを児童数印刷する。
- ②児童はペアになる。
  - ③児童が1枚ずつカードを持ち、じゃんけんで勝った児童から「これなんだ」と言ってカード内の1つの言葉を手を叩いて(動作化)示す。
  - ④じゃんけんで負けた児童は、動作化とカードを見て、どの言葉か考える。
  - ⑤わかったら「こっぷ」(動作化付き)と声と動作で表す。
  - ⑥正解なら、『正解』と言って問題を出す役を交代する。  
間違っていたら、もう一度動作化をして見せる。
- その2) ①6種類のカードを用意し、違うカードを持っている児童がいるようにして上記と同じようにして遊ぶ。
- ②問題を出すときには、出題者のカードを回答する児童に見せながら行う。

### 配慮事項

動作化するときには、近くの机にカードはおいて行う。

カードを首から下げることとも考えましたが、出題者がカードを見る際、見づらくなるため、手持ちにしました。  
また、リボンをつけよう！となると負担感が増しますよね。  
パッと印刷して、ちょっとした時間に遊びながら促音に慣れてほしいと考えています！



K. Mitsuyo